

TV リモコンの改造

1 相談内容

相談者は、本人の妻です。本人は脳梗塞受傷前、社交的で明るい性格だったのですが、受傷後は不安で気持ちが前向きにはなっていない様子とのことでした。しかし TV を見るのが好きで、野球は良く見ているようでした。そこで、少しでも本人が前向きに生活できるよう、TV を通じてでもよいので、その気にさせるために TV リモコンの操作を自分でできるようにならないか、あるいは作ってもらえないかという、ご相談がありました。

2 利用者プロフィール

60 代男性、脳血管障害による起坐不能な体幹機能障害のため、身体障害者手帳 1 級、要介護度 5 であり、妻と娘の 3 人で暮らしています。ほとんど全てベッド上での生活ですが、少しでも座位がとれるように週 1 回、車いすに座る練習をしています。介護は妻のほか、ヘルパーに入ってもらって家事援助や入浴介助等をしてもらっています。

3 対応

まずプラザ展示品の『イージーリモコン』を貸し出し、操作方法などを妻から本人へ説明いただきました。その結果、本人が操作に関して意欲が見られたとのことでした。そこで自宅で使われている TV リモコンをお預かりして押しやすいボタンをつける改造を施すことにしました。TV リモコンのふたを開けて内部を確認したところ、全てのボタンがゴム電極式であり、直接半田付けして改造することができないことがわかりました。そのためボタンに対応する接続線をひとつ 1 つ調べて、線を引き出し、本人の操作に必要なチャンネル、音量＋、アナログ、BS の 5 つボタンを取り付けました。



TV リモコン内部の様子



改造して大きいボタンを取り付けた様子

4 結果

本人は、TV リモコンの右横に手を置き、必要なときに右へ動かしてチャンネルの赤色ボタンを押して操作をしています。問題なく使用できているものと思われます。